

保護者向け 令和3年度 児童発達支援自己評価表 (多摩市ひまわり教室)

公表：令和4年2月18日

事業所名 多摩市ひまわり教室

保護者等数(児童数) 34名 / 回収数 37名 / 回収率92%

		チェック項目	はい	どちらでもなし	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	74%	26%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室は大丈夫と思うが、外での活動はいわゆる遊具的な物が少ない。</li> <li>・もう少し広いほうが良い。(4)</li> <li>・うちの子に限って言えば、動く方ではないので特に問題ないが、活動的な子には少ないと感じるかも。</li> <li>・活動によって部屋を変えたりするので十分なスペースは確保されている。</li> <li>・走り回るのが好きなので、広ければ広いほど子どもは楽しめると思いますが、満足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度上では定員27名の場合、部屋は81㎡(27×3㎡)とされています。ひまわりは1階の3部屋(合計128㎡)と1階の個室、2階の個室、プレイルームを合わせると230㎡近いスペースがありますので、基準の約3倍の広さとなっています。</li> <li>・制度上では敷地内に屋外施設は不要ですが、ひまわりはベランダと広場が設置されています。また、遊歩道や公園等の社会資源も確保されています。</li> <li>・この環境を活かし、クラスごとに連携して計画的に使用する中で、身体をたくさん動かせる機会を増やしていきたいと思っています。</li> </ul>
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	74%	18%	3%	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりに手厚くしていただいているのでちょっと大変そう。</li> <li>・子どもをよくみてくれている。ただ、忙しいそうなので、もう少し配置数を増やしていただいた方がゆとりをもって仕事ができるのではないかと。皆さん、親切です。</li> <li>・個別の時間に限りがあり、そこは家庭と調整し仕方ないことなので、外部と連携する等は必要。</li> <li>・状況によっては少なく感じる時も適切と思う時もある。</li> <li>・コロナの影響で欠員補充する人材がすぐに見つかりにくい状況と理解している。</li> <li>・人数を増やしてほしい。延長保育がなかなか使えない。</li> <li>・安心して預けることができる配置数だと思う。</li> <li>・職員の方々全員が子ども達一人ひとりにあった支援をしてくださり、本当に感謝している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国基準に東京都の加算を入れると、定員27名のひまわりは職員数が7名(1日当たり)となっておりますが、多摩市は9名として予算化しています。また、職員の病休や研修、出張等を想定して毎日11~12名(心理STOT、音楽は含まず)を雇用しています。</li> <li>・お預かりサービスは、業務委託金額の範囲内で実施しますが、人材確保等努めています。</li> </ul>
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91%	3%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚聴覚身体感覚、様々な情報伝達がされている。</li> <li>・一人ひとりに合わせた工夫がありわかりやすく良い。</li> <li>・小学校の跡地のため教室ように作られたものではない。</li> </ul>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	91%	6%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全く心配なく清潔で安心できる空間作りがされている。</li> </ul>	
業務改善	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STや心理を受けている場合、そこからの視点や支援方法についても記載していただくと嬉しい。</li> <li>・親の立場から見ても発見がある程綿密な計画を立てていただき、絶大な信頼をおいている。</li> <li>・親が気づけない課題などもあげてくれ客観的な支援計画が策されている。</li> <li>・毎回子どもの様子がよく伝わってくる内容で、細部に亘り支援計画を作って下さり感謝している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援療育は、毎回当日中に担当スタッフから振り返りミーティングでフィードバックをしており、また個別支援計画を作成する時には、必ず、情報共有をしていますので、ご安心ください。</li> </ul>
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	85%	3%	0%	12%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な支援内容を伝えてくれるので、家庭でも支援しやすくなった。</li> </ul>	

保護者向け 令和3年度 児童発達支援自己評価表 (多摩市ひまわり教室)

公表：令和4年2月18日

事業所名 多摩市ひまわり教室

保護者等数(児童数) 34名 / 回収数 37名 / 回収率92%

	チェック項目	はい	どちらでもなし	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ではできない方法での支援をしていただけたらして、本当に感謝。</li> <li>・振り返りの際に支援計画に沿った支援が行われていたことは実感できている。</li> </ul>	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	76%	21%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫されていると思うが、ルーティンの中で素材(紙、綿)等の使いまわしが多いと、子どもが盛り上がりにくい。安価な物は適度に新品が必要では？お菓子同様に、必要な分は請求してもいいのでは。</li> <li>・雨の日が続くなどで似たような活動が多くなる時を感じる。</li> <li>・季節や天候に応じ子どもが飽きない様、プログラムが組まれている。(2)</li> <li>・普通の幼稚園に通わせている私の妹が、たまたま日々の活動表を目にして、内容の充実した様子に驚いていた。</li> <li>・反復することで固定化することが含まれているプログラムもあり、年少ではそれが少し物足りないことはある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品の状態を勘案しながら、更に工夫をしていきたいと思います。</li> <li>・繰り返しについては、年齢や発達の様子を見てそこにねらいを定めている場合もありますので、お気軽にお問い合わせいただけると嬉しいです。</li> </ul>
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3%	15%	62%	21%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動する機会はないが、今の所なくてもいい。</li> <li>・コロナ禍状況下なので仕方ない。(4)</li> <li>・特別機会を設けてほしいと思っていないので問題ない。</li> <li>・コロナが落ち着いたらあればいいと思う。</li> <li>・コロナ禍もあり交流は難しいとは思いますが、近所の公園等で関りはあると思う。</li> <li>・子どものいところ幼稚園に通っていて、よく会ったり遊んだり習い事などで、障害のないこと触れ合っているが、ひまわりでも触れ合える機会があったらもつといいなと思う。</li> <li>・公園に行った際などには関わることもあるかもしれない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団同士の交流はねらいの定め方が難しいため、年長児を2グループに分けて年1回 学童クラブと交流会を実施しています。学童クラブではグループのお子さんのねらいに応じた企画を準備してくれています。</li> </ul>
適切な支援の提供	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない点なども丁寧に説明してくれる。</li> </ul>	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分説明されている。</li> <li>・面談があり丁寧な説明を受けている。</li> </ul>	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	41%	29%	3%	26%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園すぐはペアトレがありましたが翌年以降はない。(2)</li> <li>・無料講座等を主催してもらえるとありがたい。</li> <li>・送迎の際、個人的にだが悩み事を相談すると適切なアドバイスをいただけて本当に助かっている。</li> <li>・2歳クラスの時はあった。年少以降でおこなわれているのかわからない。市主催のパンフなどはいただいたかもしれない。</li> <li>・一部対象者に対してのプログラムがあるようだが、その他は良くわからない。</li> <li>・質問すればどう対応すべきかを教えてくれる。</li> <li>・しっかりとした勉強会は少ないように思うが、個別療育・グループ療育で学べることも多い。</li> <li>・個別に受けさせてもらっている心理やOTなどでも、子どもの特性を教えてくれたり、こうしたらよいというアドバイスもいただけて助かっている。</li> <li>・ST学習会のグループはとても為になっている。</li> <li>・もう少しそういった機会があると嬉しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわりでは過去にペアレントプログラムを実施した事もありましたが、現在は実施していません。ご意見はSTの学習会かと思えます。こちらは新入園対象で個別療育実施前に行っています。</li> <li>・年3回の学習会は令和2年度、3年度はコロナ禍のため中止しました。</li> <li>・今後については、コロナ禍で可能な方法を検討したいと思えます。</li> </ul>

保護者向け 令和3年度 児童発達支援自己評価表 (多摩市ひまわり教室)

公表：令和4年2月18日

事業所名 多摩市ひまわり教室

保護者等数(児童数) 34名 / 回収数 37名 / 回収率92%

	チェック項目	はい	どちらでもなし	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	91%	9%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる面、心配な面もきくとありますが、基本的に良いことだけの報告をいただいている。前はできていたけど最近は・・・等、親としては耳の痛い話を聞く準備はありますので。</li> <li>・よく相談させていただいて、アドバイスをたくさん受けて助かっている。</li> <li>・サービス提供記録や電話、メール等ですぐに伝えることができ、対応していただいている。また何かあればすぐに教えてもらっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「気になる面、心配な面」についての私達の捉え方は、表面上に表れている「面」ではなく、その背景となっている「理由」に焦点を当てています。そのため、お伝えするときに「耳の痛い話」にはなっていないのかもしれない。一般的に「困った子」と見られてしまう場合、本当は「困っている子」なのだと認識しています。</li> </ul>
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	6%	3%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児の事で相談するととても親身になって答えてくれる。(3)</li> <li>・コロナ禍で希望面談等が多々中止になってしまっていて、仕方ないがもう少し機会が欲しい。</li> <li>・もう少し、「〇〇な所があるので自宅ではこうしたほうが良い」等教えてほしい。</li> <li>・常に前向きに相談しやすい窓口を用意していただいている。</li> <li>・希望面談の頻度も多く、支援を受けやすい。</li> <li>・希望面談があったり、困った時はすぐに対応していただいている。</li> <li>・いつも予定時間よりも多く話を聞いてもらって助かっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でもオンライン等で面談が実施できるように、ネット環境の構築を進める予定です。</li> </ul>
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	53%	26%	12%	9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナになってから難しくなっている。(6)</li> <li>・回数が少ないので、他の保護者と接触はあまりない。</li> <li>・コロナで難しい中、できる範囲で協力していただいている、感謝。(3)</li> <li>・十分支援されている。</li> <li>・コロナの影響で、保護者が顔を合わせる機会が少なくなっているが、話ができるタイミングがあった時には色々情報交換出来るてすごく参考になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍では、親子参加週間の中止・分散実施、先輩ママに話を聞く会、ババ会等、これまで積み重ねてきた企画が実施できなくなりました。</li> <li>・コロナ禍での開催について検討します。</li> </ul>
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談や申し入れもすぐに対応してもらえる。その後の様子なども十分説明されている。</li> </ul>	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91%	9%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟にいつもご対応いただけて助かっている。</li> <li>・十分なされている。</li> </ul>	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	91%	0%	0%	9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足できている。</li> </ul>	
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	94%	0%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困ったことや不安に思ったこともないので、充分注意されていると思う。</li> </ul>	
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	91%	6%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の訓練がもう少しあると安心かもしれない。(身を守る訓練等)</li> <li>・とても細かく対応いただいているが、反面、コロナで中止になったイベントや料理等のプログラムは、一般の幼稚園、小学校と足並み揃え、復活を検討してほしい。</li> <li>・充分周知されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積み重ねを重視しているため、地震か火事を想定しての訓練を実施しています。</li> <li>・通常は、年2回建物全体での避難訓練があり、不審者対応研修(スタッフ対象)やスタッフにも内緒の避難訓練を実施することもあります。</li> </ul>

保護者向け 令和3年度 児童発達支援自己評価表 (多摩市ひまわり教室)

公表：令和4年2月18日

事業所名 多摩市ひまわり教室

保護者等数(児童数) 34名 / 回収数 37名 / 回収率92%

		チェック項目	はい	どちらでもな	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	91%	0%	3%	6%	・子どもが災害訓練を意識できているので、しっかり行われていると思う。	
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	91%	6%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日行くのを楽しみにしている。(3)</li> <li>・言葉で表現できないのでわからないが、嫌がってはいなそう。</li> <li>・毎日楽しく通っている。(2)</li> <li>・行き渋りは全くなく、のびのび楽しく通所している。</li> <li>・行き渋りがあった時期も、生きやすい工夫がされ、すぐ楽しく行けるようになった。</li> <li>・夏休み冬休み明けの時は「行けない」と言ってますが、楽しそうにいつも帰ってくる。</li> <li>・毎日楽しそうにバスに乗り込み、帰宅するとやったことを報告してくれる。</li> <li>・意思疎通ができない時は、いつも行く場所的な感じで、お話ができるようになり嫌々もあり、行きたい行きたくないが交互にあり、行けば楽しく、長いかないと行くのを嫌がり、プログラムによっては楽しみだったり難しい。</li> </ul>	・今後も、子ども達が「安心して、満足して、楽しく」遊べるサービス提供に努めます。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものことを考えた支援に満足している。(2)</li> <li>・とても満足している。通わせて良かったと日々感謝している。</li> <li>・ST, OTの個別療育を2歳児も入れてほしかったが、それ以外は大変満足している。</li> <li>・お預かりサービスの拡充を予算化して是非お願いしたい。</li> <li>・満足というのは言うまでもないほど感謝している。</li> <li>・十分満足している。</li> <li>・安心していかなせることができているし、何の不安もなく通わせてられている。すごく満足している。</li> <li>・子供にも保護者にも常に寄り添ってくれてありがたいと思う。</li> <li>・本人にとってもあった支援が受けられて満足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。何よりも保護者の言葉が励みです。</li> <li>・今後も「自分らしく生きていく力」を発揮できるように、サービス提供に努めてまいります。</li> </ul>